

支えあうコミュニティ 持続可能な未来

武蔵野市議会議員

内山さと子

活動報告 2021 春号



内山さと子 & のびのび歩む会

〒180-0012 武蔵野市緑町 2-3-A9-506 TEL080-3758-1057

Email satochi@y8.dion.ne.jp <http://satoko-uchiyaama.mond.jp>

人と人がつながり支えあう地域社会づくり 心のケア フレイル予防 困窮者の支援を

新型コロナウイルス感染症による2度目の緊急事態宣言の中、市議会では感染防止対策を行い、令和3年度予算案（一般会計695億3900万円他）を審査し、賛成多数で可決しました。予算特別委員会全体を通し主な論点を報告します。

市債197%増！公共施設の大更新時代に突入

内山 過去十年で、基金総額は100億円以上増え、逆に借入金金は減ってきたが、令和3年度は歳入減を見込み基金を取り崩す一方、市債は前年度比119%の増となる。市立学校は、第一中、第五中の設計に始まり、今後22年間で16校を順次建て替える計画である。公共施設の大更新時代に入るといふ明確なビジョンを示し、財政運営にあたるべきではないか。

答 新校堤調理場の事業費が市債額に大きく影響する。学校整備の費用743億円はあくまで試算。投資的経費の増大には、一般財源・基金・市債のバランスをとり、財政規律をもつて運営する。

内山 「旧赤星邸」(吉祥寺本町、アントニン・レーモンド設計)の利活用については市民参加を望むが、登録有形文化財としての保存の見直しは。

答 登録を目指し、令和3年度は認定に必要な手続のために、寄贈を受けた建物の調査を行う。

内山 東日本大震災から十年、様々な教訓を得て地域防災計画を見直してきた。コロナ禍においても、大災害発生時の初動体制など万全を求める。

答 新型コロナウイルス感染症対応の備品を新たに備え、初動要員含め避難所運営の訓練等を行っている。

住民の個人情報を守れない！デジタル庁法案

内山 国で審議中のデジタル庁関連法案では、個人情報保護法の一本化がされるが、市条例で定めた自己情報コントロール権、要配慮(センシティブ)個人情報、外部提供の制限などは守れるのか。

答 法に位置づけられれば独自の保護はできないが、市の個人情報保護審議会への諮問などは堅持したい。

昨年の春から、学校休校や行事の中止・変更などで傷ついた子どもへの心のケア、また、交流・運動が不足がちな高齢者、障がい者の安否確認・見守りの必要性を指摘し、対応を急ぐよう求めてきました。

長引く自粛生活で外出や人とのつながりが制限され、気力、体力の衰えが心配です。休業や失業などで生活に困窮する人の中には若者や女性が多く、「女性の貧困」とも言われています。

コロナ禍で、市民の暮らしに最も身近な自治体が果たす公共の役割がますます重要になっています。

◆どこに相談すればいいのかわからない困りごと…福祉総合相談窓口 ☎ 60-1254

◆新型コロナウイルスワクチンのこと…コールセンター ☎ 0570-666-852 (平日午前 8:30～午後 5:15)